

みらいにつなぐ文化財

～災害から文化財をまもる～

10/1 水 13:30 開演 17:20 終演 先着300名様 無料ご招待

災害により被災した文化財を次世代に引き継いでいくための取り組みは、平時の備えと並ぶ文化財防災の中心的な活動です。阪神・淡路大震災以来30年にわたる文化財防災の取り組みを通して、文化財が被災地の復興に欠くことの出来ない存在であることもわかってきました。文化財は、地域の暮らしを支える、重要な社会インフラなのです。このシンポジウムでは文化財防災について、これまでの歩みを振り返り、文化財とともにある地域社会の復興と継続について考えます。

東京国立博物館
平成館大講堂

■主催

独立行政法人国立文化財機構
文化財防災センター

朝日新聞社

プログラム

プログラムの内容は変更の可能性があります。

13:30～ 開会のご挨拶 国立文化財機構理事長 島谷弘幸

13:35～ 基調講演 阪神・淡路から能登 文化財防災の30年
文化財防災センター長 高妻洋成

14:45 休憩

15:00～ パネリスト報告 基調講演を受けて

- 1 文化庁文化財鑑査官 山下信一郎氏
- 2 日本博物館協会会長・千葉市美術館館長 山梨絵美子氏
- 3 京都府立大学名誉教授(都市建築学) 宗田好史氏

15:45 休憩

16:00～ 基調講演者とパネリストによる討論 地域社会の復興と文化財
司会 文化財防災センター副センター長 犬塚将英

17:15～ 閉会のご挨拶 朝日新聞大阪本社代表 堀越礼子

終了後、ロビーで交流会(飲み物付、無料)を開きます。ぜひご参加ください



高妻洋成



山下信一郎氏



山梨絵美子氏



宗田好史氏



犬塚将英

応募方法

必要事項をご記入のうえ、WEBサイトからお申し込みください。

https://www15.webcas.net/form/pub/asahi/bunkazai_bousai

■ 締め切り 9月26日(金) 23:59まで ■ お申し込みは先着順となります。

※応募が規定数に達し次第、事前の告知なく締め切らせていただきますので、予めご了承ください。

■ お問い合わせ 文化財防災シンポジウム事務局 jiisha@asahi.com (平日10時～17時 ※土・日・祝日を除く)

スマートフォンからは
[こちら](#)

